

令和5年度 事業報告及び決算報告

令和5年4月1日から

令和6年3月31日まで

おおすみ半島スマートエネルギー株式会社

事業報告 第8期（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

1. 事業概要

- ・第1期（平成29年1月5日～平成29年3月31日）
未稼働
- ・第2期（平成29年4月1日～平成30年3月31日）
実稼働の初年度で通年みやまスマートエネルギー株式会社の取次店としての稼働。
純売上高 8,126 千円（掛売上 100,516 千円）・当期純損失 7,526 千円の損失。
- ・第3期（平成30年4月1日～平成31年3月31日）
5月1日から小売電気事業を開始。純売上高 190,715 千円・当期純利益 6,916 千円。
- ・第4期（平成31年4月1日～令和2年3月31日）
純売上高 277,772 千円・当期純利益 17,858 千円。
- ・第5期（令和2年4月1日～令和3年3月31日）
該当年度12月から1月にかけての、電力卸取引市場の大幅な高騰が発生。
純売上高 294,229 千円・税引前当期損益 △15,753 千円。
- ・第6期（令和3年4月1日～令和4年3月31日）
純売上高 383,352 千円・税引前当期利益 13,134 千円。
- ・第7期（令和4年4月1日～令和5年3月31日）
純売上高 521,088 千円・税引前当期利益 49,376 千円。

当第8期につきましては、小売電気事業者の倒産や撤退・日本卸電力取引所（以下：JEPX）の市場単価の高止まりなどの大きな動きのあった前年度と比較し、比較的安定した1年となりました。

JEPX 単価については、前年度の年間通しての平均単価が 14.45 円/kWh だったのに対し 9.22 円/kWh と、ここ数年平均単価 10 円/kWh を超える年が続いておりましたが、異常高騰する前の水準に戻りました。

近隣自治体との連携という部分に関して、これまでは錦江町に対して電力の全面供給ならびに錦江町の所有する木質バイオマス発電の余剰電力の運用を行っておりましたが、これに加えて大崎町との連携として大崎町の設置したリサイクル体験型宿泊施設「GURURI」に、リユースパネルの第三者所有モデルという事業を開始しました。

また、新設する公営住宅・集会所に対するエネルギーマネジメントの実現可能性というところで曾於市、またマイクログリッドの設置検討というところで鹿屋市など、新たな自治体との連携も可能性がみえてきました。

2. 事業経過及び成果

○電力販売事業

ここ数年の状況から、JEPX 単価高騰を懸念し積極的な営業活動は控えておりましたが、ご相談があった需要家に対して詳細な試算を行ったうえで契約を行い、第8期においては、20 件・契約容量 1,068kW の新規契約を受けました。その結果、令和6年3月末時点での電力供給量は、高圧 89 施設・6,855kW、低圧 1,184 施設・10,916kW、総計 1,184 施設・17,771kW となりました。

○発電に関する事業

当該年度の新設の発電所設置として、新富地区公民館に寄付という形で太陽光発電設備の設置（パネル容量：12.45kW、出力容量：9.0kW）を行いました。また、大崎町リサイクル体験型宿泊施設へリユースパネルの設置（パネル容量：6.475kW、出力容量：4.8kW）を行い、第三者所有モデルで運用を開始しております。

○電気通信事業（光回線の販売）

第8期の新規の契約は8件あり、計42件の契約となりました。

○経営状況

第8期の決算としましては、純売上高 449,924 千円・税引前当期損失 193 千円（前期実績 純売上高 521,088 千円・税引前当期利益 49,374 千円）の決算となりました。

売り上げにつきましては、前年比約7千万円の減となっておりますが、電力事業自体の売り上げは約1,000千円微増しております。

また、損益計算書上では赤字決算となっておりますが、今年度より始まる「容量市場」の容量拠出金として、第9期に支払いが発生する分を引当金としてみていることが赤字決算の大きな要因となっております。こちらは、令和5年度の契約実績に伴う金額を令和6年度に支払う必要があるため、令和5年度の引当金として計上しております。

加えて、年度当初より JEPX の単価が想定よりも低く大幅な利益増が見込めたため、積極的な寄付や利益還元を行いました。肝付町に対しては前述ありました新富地区公民館への太陽光発電設備の寄贈ならびに「子育て応援寄附金」の贈呈、町内の小中学校に対して各校2万円分の図書を寄贈させていただいております。

また需要家に向けた利益還元としては、高圧需要家の基本料金を12月～2月の間、需要家によって異なりますが1～3カ月分無料にする施策を実施しました。こちらは肝付町の公共施設も例外なく割引を行っております。

決 算 報 告 書

(第 8 期)

自 令和 5 年 4 月 1 日
至 令和 6 年 3 月 31 日

おおすみ半島スマートエネルギー株式会社
[法人番号 : 4340001019968]
肝属郡肝付町新富 9 8 番地

貸 借 対 照 表

令和 6 年 3 月 31 日現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
【流動資産】	【 171,019,663】	【流動負債】	【 109,807,428】
現金及び預金	34,894,809	買掛金	24,076,706
売掛金	123,566,660	短期借入金	10,000,000
仕掛品	5,852,584	未払金	8,133,762
貯蔵品	23,762	預り金	187,120
未収入金	5,403,920	未払容量拋出金	52,003,740
仮払金	8,000	未払法人税等	9,416,000
前払費用	2,249,928	未払消費税等	5,990,100
貸倒引当金	△980,000	【固定負債】	【 176,259,857】
【固定資産】	【 170,315,412】	長期借入金	161,704,000
(有形固定資産)	(130,750,115)	リース債務	14,555,857
建物	25,388,670		
附属設備	5,622,461	負債の部合計	286,067,285
構築物	2,549,750	純資産の部	
機械装置	77,684,776	【株主資本】	【 55,267,790】
車両運搬具	2	(資本金)	(20,000,000)
工具器具備品	3	資本金	20,000,000
土地	5,210,000	(資本剰余金)	(△3,052,500)
リース資産	14,294,453	自己株式	△3,052,500
(無形固定資産)	(843,001)	(利益剰余金)	(38,320,290)
ソフトウェア	843,001	繰越利益剰余金	38,320,290
(投資等)	(38,722,296)		
出資金	14,500,000	純資産の部合計	55,267,790
投資有価証券	100,000		
差入保証金	1,885,021	負債及び純資産の部合計	341,335,075
預託金	8,718,680		
保険積立金	10,112,633		
前払保険料	3,405,962		
資産の部合計	341,335,075		

損 益 計 算 書

自 令和 5 年 4 月 1 日
至 令和 6 年 3 月 31 日

科 目	金	額
		円
【純 売 上 高】		
売上高（電力）	507,893,763	
売上高（通信）	2,374,091	
売上高（PPA）	9,676,945	
売上値引高	△70,021,002	449,923,797
【売 上 原 価】		
仕 入 高	332,323,306	
合 計	(332,323,306)	332,323,306
売上総利益		(117,600,491)
【販売費及び一般管理費】		
役員報酬	7,100,000	
給料手当	12,668,348	
賞与手当	4,612,700	
法定福利費	3,625,409	
福利厚生費	1,281,583	
広告宣伝費	3,977,708	
旅費交通費	740,122	
車両費	243,220	
通信費	1,032,847	
水道光熱費	71,544	
租税公課	1,138,300	
交際費	478,686	
消耗品費	928,334	
保険料	4,013,763	
支払手数料	2,969,528	
減価償却費	17,170,072	
貸倒引当金繰入額	980,000	
諸会費	561,000	
販売促進費	675,436	
業務委託費	201,720	
寄付金	46,491,803	
地代家賃	24,373	
採用教育費	100,000	
システム利用料	5,502,589	
新聞図書費	23,107	
研究開発費	21,823	
会議費	6,482	
容量拠出金	52,003,740	
雑費	6,200	168,650,437
営業損失		(51,049,946)
【営業外収益】		
受取利息	761	

科 目		金	額
			円
受 取 配 当 金		5,000	
雑 収 入		54,903,349	54,909,110
【営業外費用】			
支 払 利 息		4,643,471	
支 払 保 証 料		528,635	5,172,106
	経 常 損 失		(1,312,942)
【特別利益】			
貸倒引当金戻入額		1,120,000	1,120,000
	税引前当期損失		(192,942)
	法人税等		14,327,234
	法人税等充当額		14,327,234
	当期純損失		(14,520,176)

株主資本等変動計算書

自 令和 5 年 4 月 1 日
至 令和 6 年 3 月 31 日

(単位 円)

株主資本			
資本金	当期首残高及び当期末残高		20,000,000
資本剰余金			
自己株式	当期首残高及び当期末残高		△3,052,500
利益剰余金			
その他資本剰余金			
繰越利益剰余金	当期首残高		52,840,466
	当期変動額	当期純損益金	△14,520,176
	当期末残高		38,320,290
利益剰余金	当期首残高		52,840,466
	当期変動額		△14,520,176
	当期末残高		38,320,290
株主資本	当期首残高		69,787,966
	当期変動額		△14,520,176
	当期末残高		55,267,790
純資産の部	当期首残高		69,787,966
	当期変動額		△14,520,176
	当期末残高		55,267,790

個 別 注 記 表

自 令和 5 年 4 月 1 日
至 令和 6 年 3 月 31 日

- I. この計算書類は、「中小企業の会計に関する基本要領」によって作成しています。
- II. 重要な会計方針に係る事項に関する注記
1. 資産の評価基準及び評価方法
 - ① 棚卸資産の評価基準及び評価方法
最終仕入原価法を採用しています。
 2. 固定資産の減価償却の方法
 - ① 有形固定資産
定率法（ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物及び平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備・構築物は定額法）を採用しています。
 - ② 無形固定資産
定額法を採用しています。
 3. 収益及び費用の計上基準
発生主義によっています。
 4. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項
 - ① 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。
 5. 貸借対照表に関する注記
 - ①. 有形固定資産の減価償却累計額 35,007,995円
- III. 株主資本等変動計算書に関する注記
1. 当該事業年度の末日における発行済株式の数 2,000株

上記の通りご報告申し上げます。

令和 6 年 5 月 27 日

おおすみ半島スマートエネルギー株式会社

代表取締役 村上 博紀

取締役 永野 和行

取締役 向井 和郎

令和6年度 事業計画及び収支計画

令和6年4月1日から

令和7年3月31日まで

おおすみ半島スマートエネルギー株式会社

事業計画

まず電力販売事業についてですが、JEPXの高止まりもある程度収まりつつあるため、今後は民間営業を再開し契約量を少しずつ増やしていきます。また第7期でも多少実施してはおりましたが、大隅半島の他自治体との協業もさらに進めていきます。具体的には、電力の供給だけではなくエネルギー施策立案のアドバイスや、第三者所有モデルによる太陽光発電設備の設置など、エネルギー会社としての立ち位置で接していただけるようにしたいと考えております。

次に発電事業についてですが、これまで住宅向けのリースや第三者所有モデルで太陽光発電の設置を行ってまいりました。その結果当社の資産が大きくなってしまい、小売電気事業とのバランスが見えにくくなっております。

そこでおおすみ半島スマートエネルギー株式会社100%出資にて、発電事業のみを行う会社「おおすみパワー株式会社」を昨年度末に設立しました。今後は、おおすみパワーで発電事業を行い、発電された電力をおおすみ半島スマートエネルギーが買い取ってお客様に販売するというスキームでの展開も可能となります。公共施設への第三者所有モデルでの太陽光発電設備設置については、このスキームで進めていく予定です。

また同時におおすみ半島スマートエネルギーが一部出資して「農業所有適格法人きもつきファーム」を設立しました。ここ数年営農型太陽光発電設備（ソーラーシェアリング）の検討を模索してきましたが、農家さんのリスクを減らすため、まずは当社で農地を持ちソーラーシェアリングを実施し実例を作ることで、地域への広がりを実現させたいと考えております。

またきもつきファームでは、辺塚だいだいの拡販も目指しております。営業等行う中で非常にニーズが高く既に来年度の生産量では供給が足りないことが判明し、現在鹿児島きもつき農業協同組合さんとも協議しながら生産量のポテンシャルを量っております。

最後に、エネルギーを取り巻く環境は非常に動きが激しく、国の制度改革も頻繁に行われ、小売電気事業者も非常にシビアな対応が求められています。その中でも安定した事業を行い、かつ小売電気事業にとどまらず、地域の方々の抱えるさまざまな地域課題の解決も行えるような会社へと成長・発展していきたいという考えは変わりません。地域になくてはならない会社となるべく、地域のみなさまと一緒に成長させていただきたいと考えております。

令和6年度 おおすみ半島スマートエネルギー株式会社収支計画

		4月	5月	6月	第1Q計	7月	8月	9月	第2Q計
契約容量		kW	kW	kW		kW	kW	kW	
	高 圧	7,500	7,500	7,500		7,500	7,550	7,550	
	低 圧	10,940	10,990	11,030		11,080	11,120	11,170	
	計	18,440	18,490	18,530		18,580	18,670	18,720	
売上		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	高 圧	17,912	17,709	19,749	55,370	22,724	22,970	21,282	66,976
	低 圧	16,293	14,814	16,594	47,701	18,036	22,860	22,180	63,076
	計	34,205	32,523	36,343	103,071	40,760	45,830	43,462	130,052
仕入		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	調 達	15,055	14,457	16,211	45,723	20,184	22,388	19,731	62,303
	託 送 料	12,853	12,509	13,181	38,543	14,383	15,694	14,888	44,965
	計	27,908	26,966	29,392	84,266	34,567	38,082	34,619	107,268
売上総利益		6,297	5,557	6,951	18,805	6,193	7,748	8,843	22,784
人件費		2,012	2,039	2,039	6,090	4,741	2,085	2,122	8,948
販売管理費		2,243	2,695	2,915	7,852	2,499	1,910	2,575	6,984
営業利益		2,042	823	1,997	4,863	▲ 1,047	3,753	4,146	6,852

		10月	11月	12月	第3Q計	1月	2月	3月	第4Q計	年度計
契約容量		kW	kW	kW		kW	kW	kW		
	高 圧	7,550	7,620	7,620		7,620	7,690	7,690		
	低 圧	11,210	11,260	11,300		11,350	11,390	11,440		
	計	18,760	18,880	18,920		18,970	19,080	19,130		
売上		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	高 圧	18,920	17,370	19,549	55,839	19,819	19,065	17,973	56,857	235,042
	低 圧	19,904	18,631	19,899	58,434	23,089	25,082	16,735	64,906	234,117
	計	38,824	36,001	39,448	114,273	42,908	44,147	34,708	121,763	469,159
仕入		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	調 達	16,817	17,225	20,869	54,911	22,149	19,683	16,527	58,359	221,296
	託 送 料	14,093	13,329	13,902	41,324	14,924	15,013	14,021	43,958	168,790
	計	30,910	30,554	34,771	96,235	37,073	34,696	30,548	102,317	390,086
売上総利益		7,914	5,447	4,677	18,038	5,835	9,451	4,160	19,446	79,073
人件費		2,380	2,380	6,533	11,293	2,380	2,380	2,380	7,140	33,471
販売管理費		2,486	2,846	3,904	9,235	1,996	1,946	6,146	10,087	34,158
営業利益		3,048	221	▲ 5,760	▲ 2,490	1,459	5,125	▲ 4,366	2,219	11,444